



令和4年度の相談支援・研修支援の取組について



地域支援センターでは、今年度も相談支援・研修支援（出かける支援）に取り組み、田村市、三春町、小野町、本宮市、二本松市、大玉村等の小・中学校、高等学校、教育委員会主催の研修会、地域主催の研修会等、19件の支援を行いました。詳細については、以下の通りですのでご覧ください。

相談支援の件数と内容

- 相談支援の依頼は10件でした。学校種は、小学校が9件、高等学校が1件でした。相談の主訴は、「感情のコントロールの困難さに関する事」が3件、「離席や教室を出てしまう児童の支援について」が3件、「不登校の指導、支援について」が2件でした。心理的な不安定さや衝動性、注意を持続することの困難さなどが要因として考えられるケースが多かったです。

学校種	
小学校	9
高等学校	1

主 訴	
感情のコントロールの困難さに関する事	3
離席や教室を出てしまう児童の支援について	3
不登校の指導、支援について	2
その他	1

学級種

通常の学級	5
知的障がい特別支援学級	3
自閉症・情緒障がい特別支援学級	2

研修支援の件数と内容

- 研修支援の依頼は9件でした。地域の特別支援教育研修会が3件、教育委員会主催の研修会が2件と高等学校が2件などでした。研修内容としては、「進路・就労に関する事」、「困難さに応じた指導・支援に関する事」の内容が多数を占めていました。「進路・就労に関する事」については、小学校からの依頼もあり、地域の学校等で、将来を見据えた指導、支援についての意識が高まっていることが感じられました。

学校種等

小学校	1
中学校	1
高等学校	2
教育委員会主催の研修会	2
地域の特別支援教育研修会等	3

研修内容

進路・就労に関する事	4
困難さに応じた指導・支援	4
個別の教育支援計画・個別の指導計画（自立活動）の作成について	1